

専門実践教育訓練明示書(様式例)

講座の名称	専科 Webデザイナー専攻+地域のみらい講座			
実施方法	② 通信			
指定講座番号(15桁)	3412004	—	2610011	— 5
講座の創設年月日	専門実践教育訓練給付金対象講座の指定期間 令和8年4月1日	過去一年の講座実績 令和11年 3月 31日まで	入講者数 (人)	修了者数 (人)
訓練期間	8ヶ月		総訓練時間	206.3時間
1. 教育訓練目標				
①取得目標とする資格の名称、目標レベル	<input type="checkbox"/> 業務独占資格・名称独占資 () <input type="checkbox"/> 職業実践専門課程 () <input type="checkbox"/> キャリア形成促進プログラム () <input type="checkbox"/> 専門職大学院 () <input type="checkbox"/> 職業実践力育成プログラム () <input type="checkbox"/> 情報通信技術関係資格 () <input checked="" type="checkbox"/> 第四次産業革命スキル習得 () <input type="checkbox"/> 専門職大学、専門職短期大 ()			
	教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等			
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	有限会社 久保田商事			
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	修了に必要な課題15種を制作し、現役クリエイターである講師、トレーナーからチェックをうけ、LMS上「確認済」となること			
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況	<small><業種></small> 制作プロダクション/クライアント企業/Webメディア/インターネット広告代理業/Web制作会社/ホームページ制作会社/一般企業/ECサイト制作会社/スマートフォンアプリ開発会社 <small><職種></small> フロントエンジニア/マークアップエンジニア/システムエンジニア/Webプログラマー/コーダー/Webディレクター/Webデザイナー/インハウスデザイナー/ Webプロデューサー/Web マーケター/サーバー ネットワークエンジニア/グラフィックデザイナー Webオペレーター/ サイト運営/ECサイト運用担当者/ Webプランナー/Webアナリスト/Webマーケティング担当者/ Web担当者/UIデザイナー/UXデザイナー			
2. 教育訓練の内容				
教科 (カリキュラム)	時間	使用教材名		
Web概論、Web設計概論、デザイン概論、クリエイターのための著作権講座	8.5	オリジナル教材		
Webデザイン、グラフィック講座	13	オリジナル教材		
Figma講座	34.5	オリジナル教材		
コーディング講座	34	オリジナル教材		
コーディング応用(複数ページサイト)	28	オリジナル教材		
リッチコンテンツのためのJS・jQuery	11	オリジナル教材		
中間課題	20	オリジナル教材		
卒業制作	40	オリジナル教材		
STU Webデザイナー専攻(WD23) サブパート ・初めてのAdobe生成AI 講座 ・クリエイターのためのプロンプトエンジニアリング講座	5.3	オリジナル教材		
地域のみらい講座	12	オリジナル教材		
3. 受講者となるための要件 (この講座を受講するために必要とされている条件など)				
①受講するに当たって必要な実務経験等	特になし			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	基礎的なPCスキル			
③その他				

[特記事項]

専門実践教育訓練明示書(様式例)

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度の修了者数	7	人			
② ①に係る教育訓練の入講者数	8	人			
③ ②のうち目標資格の受験者数		人	受験率(③/②)		%
④ ③のうち合格者数		人	合格率(④/③)		%
⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1	0	人			
⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2	7	人	在職率(⑤+⑥/①)	87.5	%

※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。

この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含まない。

※2 受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、修了後に別の職に転職した者。

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数		人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	人	②A: 就業者計		
	2 非正社員、派遣社員	人			
	3 その他の就業(自営業等)	人			
	4 非就業	人		②B: 非就業者計	
③ 受講開始前と現在の就業先の変化	1 受講開始時の就業先と現在の就業先は同じ	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)		
	2 受講開始時の就業先と現在の就業先(自営業等含む)は異なる(転職)	人			
	3 受講開始時は就業していたが、現在は就業していない	人			
④ 受講後の就業形態	1 正社員	人	④A: 就業者計		
	2 非正社員、派遣社員	人			
	3 その他の就業(自営業等)	人			
	4 非就業者	人		④B: 非就業者計	
⑤ 受講後の賃金変化	1 3割以上増加した	人	⑤の回答数合計 ※④Aと同数(又はそれ以下)		
	2 1割以上3割未満増加した	人			
	3 1割未満増加した	人			
	4 変わらない	人			
	5 1割未満減少した	人			
	6 1割以上3割未満減少した	人			
	7 3割以上減少した	人			
⑥ 講座の受講の効果	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	人	⑥の回答数合計		
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	人			
	3 社内外の評価が高まる	人			
	4 早期に転職・再就職できる	人			
	5 希望の職種・業界に転職・再就職できる	人			
	6 より良い条件(賃金等)で転職・再就職できる	人			
	7 趣味・教養に役立つ	人			
	8 その他の効果	人			
	9 特に効果はない	人			
⑦ 受講開始時に就業していなかった受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	人	⑦の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)		
	2 受講修了後3~6か月以内に就職した	人			
	3 受講修了後6~12か月以内に就職した	人			
	4 就職していない	人			
⑧ 講座の全体評価	1 大変満足	人	⑧の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)		
	2 おおむね満足	人			
	3 どちらとも言えない	人			
	4 やや不満	人			
	5 大いに不満	人			

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	修了に必要な課題16種は全て、現役クリエイターである講師、トレーナーがチェック・評価を行う 地域のみらい講座はクライアントワークの1作品のチェック・評価を行う。
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	<p>・教室での動画視聴授業およびマンツーマン指導については、デジタルハリウッドSTUDIO広島において受講期間中、月2回、1回約2時間実施する。原則教室で実施するが、遠方住者はオンラインでのリアルタイム参加も可とし、課題提出および進捗確認を修了要件とする。</p> <p>・ライブ授業については、デジタルハリウッドSTUDIO広島において受講期間中、月2回、1回約2時間実施する。教室参加を基本とするが、オンライン参加も可とし、所定回数の参加または同等の学習成果確認を必須とする。</p> <p>・中間課題および卒業制作については、デジタルハリウッドSTUDIO広島において受講期間中に各1回実施し、1回あたり約2時間相当の指導・評価を行う。全ての課題提出を修了要件とし、発表会への現地参加は任意とする。</p>

専門実践教育訓練明示書（様式例）

6. 受講効果の把握方法																	
(1) 受講認定基準 (6ヶ月ごとの出席率・定期試験・進級試験等の具体的な基準)	卒業制作課題をデザイン、コーディング、企画・設計、マネージメント、プレゼンテーションの項目(5段階)で評価する。 不合格者は有料の期間延長を行うことで追試が可能。																
(2) 受講認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	受講期間中、16の課題に取り組む。課題は各STUDIOに所属するトレーナーである現役クリエイター陣がチェックを行い、実務で使用可能なレベルであるか確認を行い、必要な修正指示も与える。期間中は開館時間中はチェック依頼が可能。																
(3) 修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)	規定レベルをクリアしているか、全制作物をトレーナーがチェック。クリアするまで課題に取り組むことが求められる。 有料となるが受講延長することは可能なため、クリアできていない作品を全て制作することが可能。																
(4) 修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	修了に必要な課題16種は全て、現役クリエイターである講師、トレーナーがチェック・評価を行う 地域のみらい講座はクライアントワークの1作品のチェック・評価を行う。																
7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法																	
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	・講師・トレーナーによる教室での学習サポート(受講期間中、回数無制限) ・オンラインでの講義時間外の質問対応 ・受講開始月でのチーム編成を行い、期間中14回のスクーリングを実施 ・特に卒業制作時期は隔週程度にてブラッシュアップ指導を行う																
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例：資格取得関連情報や資格関連職種の人事情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	<映像教材> 「就職ゼミ」「ポートフォリオ講座」を提供。クリエイティブ業界独特の就職活動に対し、事前に理解しておくべき事項を理解する <人材派遣業者と連携した就職サポート> クリエイター専門の総合人材マネジメントを行う株式会社フェローズと連携し、卒業生への就職サポートを行う。 <ライブ授業> 「マイナビクリエイター ポートフォリオ講座 ～MATCHBOXで作ってみよう～」 「制作会社側 & 事業会社側売れるために抑えておきたいECLP企画・制作のポイント」等を定期開催。 参加者同士コミュニケーションを取りながら最新事例などに触れる																
8. その他の事項																	
指定教育訓練実施者名 及び代表者名	有限会社 久保田商事 (代表者名: 久保田涼子)																
住所及び連絡先	広島県広島市西区己斐東2丁目30番6号 TEL 082-272-7094																
施設名称及び施設長名	デジタルハリウッドSTUDIO広島 (施設長: 岡茂 美里)																
住所及び連絡先	広島県広島市中区本川町3丁目1番5号2F(port.inc内) TEL 082-299-4450																
苦情受付者	氏名 荒松 亜紀 所属 スクール事業部	事務担当者	氏名 荒松 亜紀 所属 スクール事業部														
連絡先	TEL 082-272-7094 連絡先 TEL 082-272-7094																
専門実践教育訓練経費	1. 専門実践教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 572,000 円																
支払い方法	① 一括払																
① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	55,000 円															
② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)																
③ 両方可能	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">第1期</td> <td style="width: 50%; padding: 5px;">385,000 円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">第2期</td> <td style="padding: 5px;">132,000 円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">第3期</td> <td style="padding: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">第4期</td> <td style="padding: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">第5期</td> <td style="padding: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">第6期</td> <td style="padding: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="padding: 5px;">(うち、必須教材費 円)</td> </tr> </table>			第1期	385,000 円	第2期	132,000 円	第3期	円	第4期	円	第5期	円	第6期	円	(うち、必須教材費 円)	
第1期	385,000 円																
第2期	132,000 円																
第3期	円																
第4期	円																
第5期	円																
第6期	円																
(うち、必須教材費 円)																	
2. 専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 円																	
① 任意の教材費(税込額) 円																	
② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額) 円																	
③ 施設維持費(税込額) 132,000 円																	
④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額) 円																	
3. 総額 (1+2) (税込額) 704,000 円																	